



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第25号 2004年4月号

発行日平成16年3月23日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139



発光ダイオード

半導体部品を用いて、電気から光へとエネルギーを変換する発光ダイオード(LED)は、従来の白熱電灯や蛍光灯と比較して、熱を持たない、寿命が長い、消費電力が少ないなどの特徴を持っています。以前に発明された「赤」「黄緑」の発光ダイオードだけでは、表示できる色が限定されていましたが、「青色」の発明で、「光の3原色」が揃い、より多くの色を表示できるようになりました。電化製品、自動車のランプ、信号機などあらゆる分野でLEDの利用が広がっています。



床が「からりっ」。

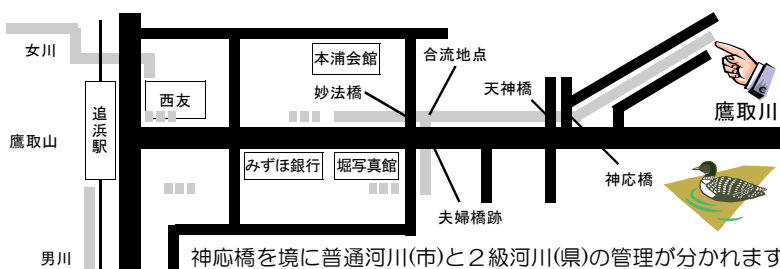
ユニットバスは、気密性や防水性が高い一方で、乾燥しにくいという欠点を持っていました。特に床などに残る水滴は、カビや汚れの原因にもなっていました。そこで、各メーカーは、床の表面に細かい溝を設けるなどして、水の誘因・導水作用を導き、残った水滴をすべて流し、常に乾燥した状況を作れるような床を開発しました。商品名や性能はそれぞれ異なりますが、水はけが良く、汚れがつきにくい、清潔感のある床をほとんどのメーカーで採用しています。



「コイの季節なの〜。」

鷹取川は、鷹取山を主な水源としています。鷹取中学校付近を通り追浜南町を抜けて追浜町側の銀座通りを流れる「鷹取川(男川)」と、追浜小学校付近を通り鷹取町を抜けて追浜本町側の銀座通りを流れる「関の入川(女川)」の二つの川が、堀写真館の前あたりで合流しています。現在は、道路や商店街の下を通る暗きよとなっていて、以前のような自然の流れを確認することは難しくなりましたが、この二つの川が出会う合流地点付近には、昔の面影を残しているところがあります。かつて、この付近に「夫婦橋」という橋が架かっていました。今では日が暮れて、このあたりでばったり逢った人達が、次の店に合流しているようです。合流した男川と女川は、ひとつの川「鷹取川」となって、平潟湾を経由して、東京湾へと注いでいます。

この川は、かつて鷹取山で採石した鷹取石の運搬手段として盛んに利用されてきました。ところが、関東大震災以後、川底の隆起による運搬船の航行不能、また、石に代わるセメントの普及による需要低下などの理由から採石事業が衰退し、利用されなくなり、川沿いの宅地化が進むと同時に、生活廃水などにより汚染が進み、悪臭のする汚れた川になってしまいました。その後、川沿いの下水道工事や川底の汚泥処理が進む一方で、「鷹取川ゆめプランナーの会」などが中心となって、河口近くの清掃活動や自然観察会などを開催して、河川の浄化を呼びかけました。その結果、だんだんと綺麗な流れを取り戻し、ボウなどの多くの魚や、かもめやコサギをはじめとする鳥、そのほか数多くの水辺の生き物を見かけるようになりました。さらに、天神橋付近では、4月末から5月初めにかけて、さまざまな色の何十匹もの大きなコイが、歩道橋を駆け上らんとばかりに青空を元気に泳ぐ姿を見ることができます。



「よ〜く考えよ〜」
神応橋付近で
餌をついばむ水鳥

掲載内容

発光ダイオード
二十四節気
街並み探訪
クイズ
コラム
など

クイズ(第24号)の答え

MM線の新しくできた5つの駅の中で、コンコース(通路)のレンガの壁に、かつて実際に使用されていた銀行の金庫がはめ込まれているのは「馬車道駅」です。この金庫は、この付近にかつてあった横浜銀行旧本店のもので、大きなレリーフとともに飾られています。レンガの色で統一されたこの駅は、落ち着いた雰囲気となっています。

ざっくばらん 雑句芭欄

小説門「草枕」などに描かれる北鎌倉円覚寺で、4月4日(日)午後3時から世界的に著名な琴演奏家・馬場信子氏のコンサートが開催されます。拝観料は、茶・菓子付きの入場料は、夏目漱石5枚分です。(5千円)▼お問い合わせ(株)ホライズン03(5)437(2)143

仏性は白き桔梗にこそあらめ

クイズ

個性的なデザインのキッチンが増える中、風水ブームの影響からか、キッチンの扉の色として最近よく見かける色はどれでしょうか。

- ① イエロー ② ピンク
- ③ ブラック ④ オレンジ

次号予告

「風水」などについて取り上げる予定です。

二十四節気

「暦の上では、今日は〇〇です」と、天気予報などで時々耳にしますが、この暦とは、「二十四節気」（にじゅうしせつき）の意味で使われることが多いようです。さて、この「二十四節気」とは、どういう意味で、どのようにして誕生したのでしょうか。季節感が薄らぐ昨今ですが、「よ〜く考えよ〜、暦も大事だよ〜」。

古代中国では、月に基づいて「太陰暦」が使われていましたが、太陽の位置と無関係であるために、暦と四季の周期に誤差が生じ、季節に合わせて作業を進める農耕には不向きとされてきました。そこで、自然現象や古来から培われてきた農耕活動の経験を、太陽の位置の変化と関連させた暦が必要となり、形作られていきました。まず最初に、太陽の位置を基準として、二至（冬至・夏至）二分（春分・秋分）を求めて、次に四立（立春・立夏・立秋・立冬）を加えて八節として、更に一年を24等分に細分化して、その節気ごとに農耕活動の指標となるような言葉を当てはめていきました。従って節気と節気の間隔は、太陽の角度で15度、日数で約15日になりました。その後、この暦が日本に伝わり今日に至ったとされています。太陽の位置が基準となっているため、その年によって日付が異なります。尚、「春分の日」と「秋分の日」は祝日となっています。

「二十四節気」は、古代の黄河の中流・下流域から生まれたとされるため、日本の季節に当てはめると多少ズレがあるようです。最近では「地球温暖化」の影響で大分ズレがあるようです。

▼二十四節気の意味と今年の日付▼

りっしゅん 立春 うすい 雨水 けいちつ 啓蟄 しゅんぶん 春分 せいめい 清明 こくう 穀雨 りっか 立夏 しょうまん 小満 ぼうしゅ 芒種 げし 夏至 しょうしよ 小暑 たいしよ 大暑	2月 4日 春の気配が感じられ徐々に暖くなる 2月19日 雪やみぞれに変わり、雨が降る 3月 5日 地中で冬眠していた虫が姿を現わす 3月20日 昼と夜の長さが等しくなる 4月 4日 草木清風、桜花爛漫、風光明媚となる 4月20日 春雨が降って田畑を潤し、穀物が育つ 5月 5日 山野に新緑が目立ち風が爽やかになる 5月21日 陽気が良くなり、草木が育ち生い茂る 6月 5日 稲や麦などの穂の出る穀物の種を蒔く 6月21日 昼の時間が一年で最も長くなる 7月 7日 暑さが徐々に本格的になる 7月22日 一年のうちで最も暑くなる	りっしゅう 立秋 しよしよ 処暑 はくろ 白露 しゅうぶん 秋分 かんろ 寒露 そうこう 霜降 りつとう 立冬 しょうせつ 小雪 たいせつ 大雪 とうじ 冬至 しょうかん 小寒 たいかん 大寒	8月 7日 朝夕は秋の気配が感じられる 8月23日 暑さの峠を越え、収まる 9月 7日 草木に露が降り始める 9月23日 昼と夜の長さが等しくなる 10月 8日 草木の葉に露が結ぶ 10月23日 夜の冷え込みが厳しくなり霜が降りる 11月 7日 冬の気配が感じられる 11月22日 山の頂に雪が見られる 12月 7日 本格的な冬の到来となる 12月21日 夜の時間が一年で最も長くなる 1月 6日 寒さが徐々に本格的となる 1月21日 一年のうちで最も寒くなる
---	---	---	---



「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

新築工事を計画段階から施工まで担当させていただいたお住まいをご紹介します。

新築後、ライフスタイルの変化とともに、リフォームを施工しました。



← 緑を取り入れた外観。
→ コの字キッチンとカウンター。
▲ 柔らかい日差しが入るリビングと和室3帖のフリースペース。窓の外はベランダ。



来年で築10年目を迎えますが、普段から整理整頓され、モダンな絵やタペストリーなどで飾られた部屋からは、そんな印象はありません。リビングに設置した電気式床暖房(平成13年施工)によって、真冬でも暖かく、エアコンはほとんど使わなくなったそうです。また、最近設置した食洗器(平成15年施工)によって、手の肌荒れがなくなるとともに、家事の負担が減り、趣味の「裂き織り」に費やす時間が増えたそうです。

草々



H邸データ (木造2階建て)	
平成7年7月竣工 横須賀市追浜本町	
敷地面積 165.05㎡	1階床面積 95.72㎡
総床面積 185.65㎡	2階床面積 89.93㎡

<p>計画時のご要望</p> <p>独立した2世帯住宅にしたい(玄関別)</p> <p>日の当たる2階にキッチンを設けたい</p> <p>食事はバラバラになることが多いので、カウンター式にしたい</p> <p>ベランダでガーデニングを楽しみたい</p> <p>浴室乾燥機を設けたい</p>	<p>ライフスタイルの変化</p>	<p>生活後のご要望</p> <p>軽いアトピーの症状があるお孫さんが冬でも素足で遊べるように、綿ぼこりが気になるリビングのホットカーペットを床暖房に替えたい</p> <p>家事の負担が軽減できるように、食洗器を設置したい</p>
---	-------------------	--